

1 進行中のプロジェクト紹介

友枝新聞

～地域情報の発信と共有～

●コミュニティ計画「友枝地区プロジェクト」№05

友枝新聞発行し隊

年4回「わくわく友枝瓦版」を発行して、友枝地区の出来事を中心に、各学校行事、名所・旧跡、活躍中の人などを紹介しています。発行部数は1,000部で、友枝地区全世帯に配布するとともに、町外にいる上毛町ゆかりの方々にもご愛読いただいています。単なる情報発信だけではなく、地域の課題や魅力を掘り起こし、読者の共感を呼ぶことで、地域の連帯感や郷土愛の醸成に繋がっていくことを期待しています。

※来年度からの自主運営に向けて、有料購読していただける方を募っています。「瓦版の灯りを消すな」などの励ましを受け隊員一同頑張っています。引き続き「俺が友枝発」の熱意にご賛同ご協力をお願いします。

問い合わせ先 代表 藤本和彦さん ☎ 72-2888



地域情報の発信

～情報発信拠点の活用～

●コミュニティ計画「全体プロジェクト」№03

上毛町ファンクラブ

地域の文化にふれる体験型のイベントなどを開催し、参加者に町の良さを体感してもらう「魅力発掘」、情報誌やインターネットを活用して町の魅力を広く町外に伝える「情報発信」、上毛町を好きな人が集い交流を深める場所づくり「交流促進」を三本柱に掲げ活動しています。今年6月には「はたのひかり」と題してホテルの観賞会を開催し、たくさんの「上毛町ファン」で賑わいました。地域のおじさん、おばさんが先生役となる体験プログラムは、都会の人に大変好評です。現在、会員募集中です。

問い合わせ先 事務局 山口泰斗さん ☎ 080-3580-4832

公式ブログ <http://ameblo.jp/kogefanclub/>



広がり始めた地域づくり活動事業

このコーナーは、上毛町コミュニティ計画に掲げられた88のプロジェクトの推進状況を「安全安心活動」「景観保全活動」「文化伝承活動」「交流活動」「情報発信活動」の5つの分野に分けて紹介するもので、今回で5回目です。

情報発信活動

5

ICT(情報技術)の飛躍的な進歩により、いつでもどこでも欲しい情報が手に入るという時代になりました。インターネットで「上毛町」と検索すれば、町の公式ホームページをはじめ、道の駅や大池公園などの観光関連のページが瞬時に表示されます。とはいえ、インターネットに接続する環境がなければ、その恩恵を受けることができません。そのため、紙媒体も欠かせない情報発信ツールのひとつとして、新聞、広報誌、回覧板、チラシなど、目的別に様々な形態で発行され、愛用されています。

町を見渡してみると、ホテルが舞う豊かな自然、美味しい農産物、修験の里に息づく歴史・文化、それらを守り育てる有志の存在など、広く内外に自慢したい地域の宝が山ほどあります。しかし、誰かが「伝える」ことをしなければ、お宝に触れることはもちろん、その存在を知る由もありません。

今回は、「埋もれているお宝はないか」と町中を駆け回り、魅力発信に奮闘している皆さんを紹介します。



2 これから広げていくプロジェクト

世間遺産

～地域活動の促進～

●コミュニティ計画「全体プロジェクト」№09

世間遺産認定機関を立ち上げ、良い活動を行っている人材や、地域の方々から大切にされている史跡などを上毛町の宝として「世間遺産」に認定しPRしていきます。

情報の拠点

～唐原コミュニティセンターの活用～

●コミュニティ計画「唐原プロジェクト」№12

季節の行事、名所、特産品、企業、人材など、様々な情報をコミセンに集約し、利用者の集まりでホームページや地域新聞の作成などを行い、町内外に発信していきます。